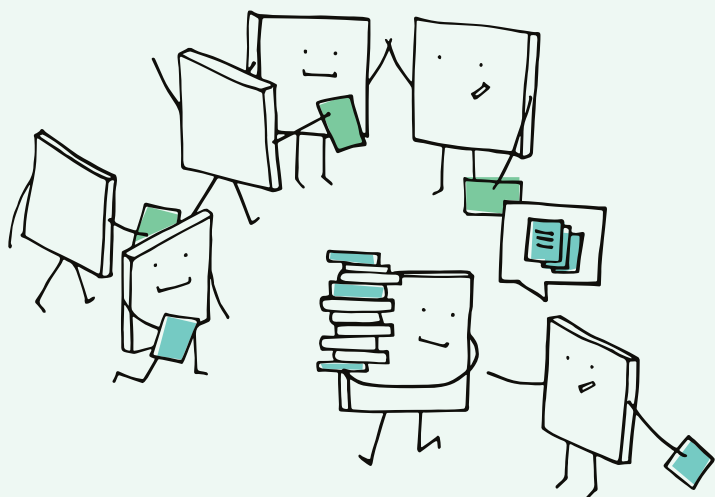




[テーマ]

ルーブリックの使い方

～評価と振り返りを次につなげる～



ルーブリックによる評価と学生へのフィードバックをより効果的に行うためには、振り返りと改善がなにより重要です。

今回のランチョンセミナーでは、既成のルーブリックを用いてパフォーマンス課題を評価し、評価者による評価のプレや、どのレベルの評価を付ければ良いか迷うといったルーブリックの課題を体験いただきます。その後、振り返りと改善のワークを通して、より良いルーブリックの使い方について考えていきます。

「より洗練されたルーブリックを開発したい」「ルーブリックの改善を行いたいけどどうすれば良いか迷っている」といったご意見・お悩みをお持ちの先生方はもちろん、ルーブリックについて関心のある教職員のみならず大歓迎です。ぜひお気軽にお越し下さい!

※第30回(前回)のランチョンセミナーで作成頂きましたルーブリックを使うことも可能です。ご希望の先生は当日、ルーブリックをご持参ください。

※本セミナーは2回連続のシリーズですが、今回のみの参加も大歓迎です!



お茶菓子とお茶をご用意して、お待ちしております。
※昼食は各自ご持参ください

2018年

日時

12月13日 木 12:30～13:30

途中入退室可

場所

第2学舎 1号館
B棟 2階 B202

担当

多田 泰紘

(教育推進部 特別任命助教)



対象

本学教職員 (非常勤講師含む)

申込方法

当日のお申込みも受け付けますが、資料準備のため12月11日(火)までに、インフォメーションシステム内「申請・アンケート」からお申込みください。



申込みフォーム



[お問い合わせ先]

教育開発支援センター(授業支援グループ) 土井・川瀬(内線3822・3812)

E-mail: ap-info@ml.kandai.jp